

愛知医科大学病院

三嶋廣繁先生からのメッセージ



現在、新型コロナウイルス感染症が増加しています。この感染症が流行しはじめた当初は、感染あるいは重症化するのには、高齢者、基礎疾患を有する方などが中心で、若者は免疫力が高いから大丈夫など言われた時期がありましたが、決してそうではないことが明らかになってきました。確かに、感染者の8割は軽症ですみますが、2割は確実に重症化し、2～3%程度は人工呼吸器が必要になるような疾患です。しかも、先ほどまで普通に会話をしていた方が、数時間で人工呼吸器が必要になるような症例もあるなど、増悪時のスピードが早いのも特徴です。感染力が強いことも明らかになってきました。残念なことに、現在のところ、この感染症に対する特効薬、ワクチンはありませんので、皆さんそれぞれが感染を予防することが重要になります。症状がなくても、自分はずでに感染しているかもしれないと考えて、第三者に移さないためにマスクの着用は有効です。さらに、最も重要なことは、毎日体温を測定したり、身体の違和感には十分気をつけ、微熱を含め発熱を認めた場合、倦怠感などを自覚した場合などは、仕事などを休む勇気を持つことだと思います。

緊急事態宣言が発令された今、私達にできることは、「**Stay Home。お家にいてください。**外出しないでください。外出せざるを得ない場合には密閉、密集、密接、この『3つの密』を避けてください。」です。「人との接触を可能なら8割減らす」ことがこの感染症を抑え込むために必要とされています。皆様のご協力が、皆さんの命、大切な人の命を守ることになります。ご不便、ご苦勞もあるとは思いますが、一緒に頑張ろうではありませんか。



ポイント

◆絶対に避けたい「3つの密」

3つの密とは 密閉：換気の悪い密閉空間、密集：人が密集している、密接：近距離での会話や発声が行われる場所のことです。専門家会議では「ライブハウス」などが3つの密を満たすリスクが高いとされています。

◆ソーシャル・ディスタンスを保つ

「ソーシャル・ディスタンスを保つ」とは、感染拡大防止のために人と人との間隔を2メートルあけるよう心がけるという意味です。

◆布製マスクの効果

布製マスクは、せきやくしゃみなどの飛散を防ぐ効果があることや、手指が口や鼻に触れることを防ぐことから、感染拡大の防止に一定の効果があると考えています。また、マスクを着用し、喉・鼻などの呼吸器を湿潤とすることで風邪等に罹患しにくくなる効果もあります。

「愛知県緊急事態宣言」が発出されました

4月7日に、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発令され、7都府県が対象地域に指定され、4月10日に愛知県は独自の愛知県緊急事態宣言を発出しました。

これに伴い、愛知県知事は県民のみなさんに対して、医療機関への通院、食料・医療品・生活必需品の買い出し、職場への通勤、屋外への運動や散歩など、生活の維持のために必要な場合を除き、不要不急の外出の自粛を要請しています。特に、繁華街の接客を伴う飲食店等への外出自粛について、強く要請しています。また、事業者のみなさんに対して、多数の人が参加するイベントの開催を控えるようご協力をお願いしています。

愛知県緊急事態宣言が発出されましたが、市民のみなさんには、感染拡大を防ぐため、これまで以上に一人ひとりが危機意識を持った行動をお願いします。また、噂やフェイクニュースなどに惑わされず、適宜発信される、国、県や本市からの正確な情報に基づいて、落ち着いて適切な行動を取ってください。

特に、感染された人やそのご家族などへの人権尊重には、ご理解とご配慮をお願いします。